

# 支えあう地域をめざして 開成町生活支援体制整備事業

## 「地域支えあいフォーラム・足柄上」 1月25日 を開催しました



1月25日(月)開成町福祉会館にて「地域支えあいフォーラム・足柄上」を開催いたしました。このフォーラムは足柄上地域での支えあい活動の一層の推進を図ることを目的に県社会福祉協議会主催のもと開催されたもので、当日は足柄上地域よりおよそ120名の方が参加してくださいました。

基調講演では「支えあいの地域づくり〜考えてみよう! あなたの住みたいまち〜」と題して、大和町社会福祉協議会ボランティア振興課長・佐川博之氏より、大和町の実践活動の事例を通じ地域づくりのポイント等をわかりやすくお話しいただきました。



続いている実践報告では開成町における生活支援体制整備事業の活動報告を開成町社協生活支援コーディネーターより、更に現在開成町で活動している生活支援活動団体「おたがいさまネットワーク」会長小川周作氏並びに「円中長生会生活支援活動推進委員会」会長矢後正二氏両名より活動の取り組みについてのご報告をいただきました。

各事例報告は20分程度でしたが、それぞれ設立のきっかけや活動の理念、課題や将来の展望についてお話しください、会場からの質問にもお答えいただきながら理解を深めました。その後、講師の佐川氏がコーディネーター

役となり、各地域に今ある「社会資源の再確認」をテーマに、グループごとのワークショップに移りました。足柄上の各市・町から参加された方々が一緒のグループとなり、それぞれが住んでいる地域に今ある「資源」やこんなものがあつたらいいな、という希望など幅広い意見が出され情報交換がされていました。

グループワークは  
他市町同志の交流の場となりました



意見は付箋に書いて  
貼り出しました

### 各地区・生活支援活動の取り組み 「上島自治会 お茶のみ会開催」

時間が近づくと、どこからともなく参加者が歩いて来館、各自自由に席に座り雑談が始まりました。テーブルの上には、どなたかが差し入れたみかんや梨が置かれています。

今回、誘い人となったのは上島地区福祉部長・諸星さん(民生委員)。お茶を入れながら参加者一人一人に声を掛けられていました。

気軽に集まれる場所が欲しいとの声をきいて…と、今回「上島お茶飲み会」を開いたとのこと。

午後1時半からの2時間程度の開催だが、何時に来ても何時に帰っても自由。参加に對し年齢制限もなく、当日は4歳から90代まで、20人の方が集まり、用意されたカレレット等を楽しみながら、思いおもいに秋の午後を過ごされていました。

参加された方々からは口々に「こういう会を待っていた」「またすぐにやってほしい」との意見が出されていました。(田中)